

# ACTIVITY REPORT



2026

1

VOL.71



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

脱炭素や資源循環への関心が高まる中、本年もTOAシブルは社会的責任を果たし、価値創出に努めてまいります。

皆さまにとって本年が、健やかで実り多い一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

TOAシブル 役職員一同

## ハートフルな年納め！

当社では、日頃お世話になっている地域住民の皆さまへの感謝の気持ちを込め、年末に申し餅の配布と清掃活動を実施しています。事業活動は、地域の皆さまのご理解とご協力があるからこそ成り立つものです。顔を合わせて言葉を交わすひときは、改めて地域とのつながりを実感する時間となりました。

また、社内の納会では、毎年恒例の餅つきや豚汁の振る舞いに加え、モルック体験会を行い、社員同士が一年を振り返りながら交流を深めました。仕事を支えるのは人であり、こうした時間もまた、日々の事業活動の土台であると考えています。

当社は今後も、地域との信頼関係を大切に、社員一人ひとりが誇りを持って働ける環境づくりを通じて、持続可能な事業活動を継続してまいります。



当社で採れたはちみつで  
ホットレモネード！

社員の手で育てたはちみつで  
手作り。心も体も温まりました。

## 主体的に考える交流授業



キャリア教育副教材「発見たんけん 千葉県」を通じたキャリア教育の一環として、千葉市立天戸中学校にて交流授業を実施いたしました。今回は「産業廃棄物」や「広報活動」をテーマに、生徒の皆さまと一緒に考えました。

「TOAシブルをどのようにPRしたらバズるのか」を切り口に意見を交わす中で、生徒の皆さまからは斬新なアイデアが多く飛び交い、私たちにとても大きな刺激となりました。

授業のまとめでは、「産業廃棄物は関係ないと思っていたが、実は身近な存在であり、私たちが着ている服を作る過程でも発生していることを知った」「ゴミを減らすために、モノを買うときに一度立ち止まって考えるなど、日々の生活でできることがあると思った」など、前向きで深い気づきが込められた感想をいただきました。

当社は今後も、未来を担う子どもたちが社会や仕事、環境について主体的に考えるきっかけづくりとして、出前授業や地域との交流を継続してまいります。

## 共に育む、印旛沼の水草再生プロジェクト



近隣の佐倉市立井野中学校では、ビオトープ部が中心となり、印旛沼の水草再生・保全を目的とした「モグリウムプロジェクト」がスタートしました。

「モグリウム」とは、印旛沼の泥の中に眠る「埋土種子」を発芽・育成する水槽を指します。この埋土種子から水草を再生し、再び印旛沼の自然へと還すことを目指しています。

生物多様性への関心が高まる中、当社でも今期よりモグリウムプロジェクトを開始。そして今回、井野中学校に大型タンクを寄贈し、生徒の皆さまと一緒にモグリウムの設置を行いました。

今後も、モグリウムを通じて地域の皆さまと連携しながら、印旛沼の自然環境を守り育てる取組みを支援していきます。

## 株式会社 TOAシブル

千葉県八千代市上高野1728-5

ACTIVITY REPORTに関する  
お問い合わせ

press@toaxible.com

TOAシブル  
サステナビリティ推進室